

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 2 区分
【発行日】平成24年4月19日(2012.4.19)

【公開番号】特開2011-133818(P2011-133818A)
【公開日】平成23年7月7日(2011.7.7)
【年通号数】公開・登録公報2011-027
【出願番号】特願2009-295438(P2009-295438)
【国際特許分類】

G 0 3 B 11/04 (2006.01)

【 F I 】

G 0 3 B 11/04 B

【手続補正書】

【提出日】平成24年3月2日(2012.3.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遮蔽部に対して撮像面側に連結部で連結された当接部が設けられた第 1 のバリア羽根と、
前記遮蔽部に対して撮像面側に設けられた第 2 のバリア羽根と、
前記当接部と撮像面側が当接する規制部とを有し、
前記第 2 のバリア羽根の外周部，前記連結部，前記当接部の順に光軸中心から光軸外側にあることを特徴とするレンズバリア装置。

【請求項 2】

前記遮蔽部と前記連結部と前記当接部とは一体で形成されていることを特徴とする請求項 1 に記載のレンズバリア装置。

【請求項 3】

前記規制部は，前記第 2 のバリア羽根の前記光軸先端側の面と光軸方向に重なる位置にあることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のレンズバリア装置。

【請求項 4】

請求項 1 から請求項 3 のいずれかのレンズバリア装置と、該レンズバリア装置の光軸後端側にレンズを備えたレンズ鏡筒。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

本発明のレンズバリア装置は、遮蔽部に対して撮像面側に連結部で連結された当接部が設けられた第 1 のバリア羽根と、前記遮蔽部に対して撮像面側に設けられた第 2 のバリア羽根と、前記当接部と撮像面側が当接する規制部とを有し、前記第 2 のバリア羽根の外周部，前記連結部，前記当接部の順に光軸中心から光軸外側にある。